# バイトアプリ等を活用した事例 (茶)

【(有)東製茶(日置市)】

(令和7年2月)

## 経営の概要

### 【経営内容】

- 〇経営品目·面積 茶 52ha
- 〇カフェ「HIOKI CHAHO」の運営

## 【経営の変遷】

- 〇昭和52年に創業, 同62年に有限会社設立
- 〇平成4年に就農(現代表)
- 〇平成21年に代表就任



## 労働力の現状

- 〇家族労働力 6人
- 〇雇用労働力
  - 〇常時雇用 9人(正社員7人,パート2人)
    - ・全般的な作業に従事
    - ・古くからの人は、個人的なつながり等からの雇用が多い。最近は、ハ ローワークでの募集もある。
  - 〇バイトアプリ(1日農業バイトデイワーク)の活用
    - ・4~11月を中心に活用
      - (4~7月:5人平均/日,8~11月:1~3人程度/日)
    - ・4~6月は、バロン被せ、剥がしの作業が中心
    - ・6月中旬頃からは草取り(有機畑)
    - ・工場の補助作業(茶葉の運搬、工場内の清掃など)にも従事

## 特徴的な取組等

#### 〇バイトアプリ関係

- 新聞でバイトアプリを知り、手探りの状態で利用を開始
- アプリへの書き込み等を参考に、色々と工夫しながら利用を継続
- ・募集にあたっては、駐車場を明示するなど、少しでも求職者の不安を取り 除けるように配慮
- 募集時の作業内容は、募集者に正確に伝わるように、詳細に記載
- ・リピーター等を対象とした限定募集も活用しながら労働力を安定的に確保
- ・応募者が募集人数を上回る場合は、他の日に割り振るなど工夫して対応
- ・リピーターの中には、正職員として採用された人もおり、応募してきた人 達の作業の調整等を担っている。
- ・バイトアプリの活用は、リピーター確保により、募集側と応募側の相互理 解が深まることで、社員の確保にもつながっている。

### 〇労働全般

- お互いにきちんとあいさつをするようにしている。
- ・ミーティングを実施し、作業内容、休憩、トイレ等について詳しく説明
- ・作業エリア毎の責任者と連携しながら、作業者の班割りを実施
- 休暇の確実な取得など、働きやすい職場環境づくりに努めている。